

「生田仮想デスクトップ PC」の利用方法について (Windows 版)

2025.03.11

生田メディア支援事務室

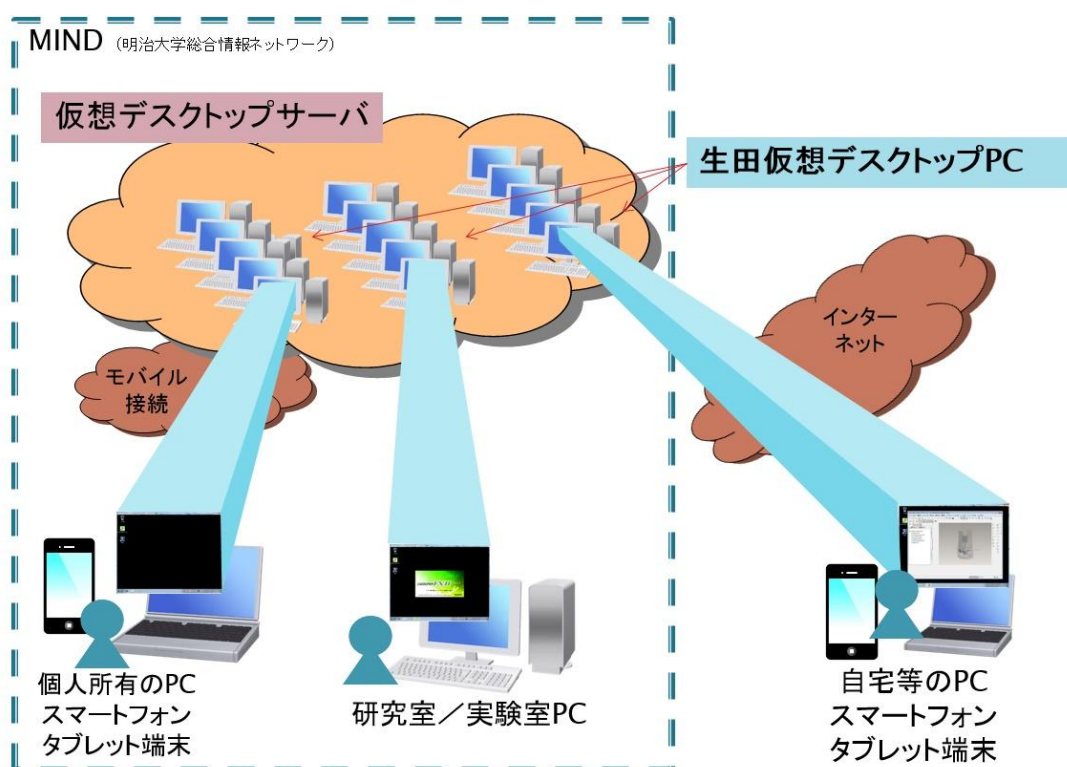
目次

「生田仮想デスクトップ PC」の利用方法について	1
1. はじめに	3
2. 名称変更について	4
3. 生田仮想デスクトップ PC の接続方法	5
2.1 HTML アクセス	6
2.2 Horizon Client アクセス	9
2.2.1 Horizon Client を初めて利用する際の手順	9
2.2.2 Horizon Client を利用する際の手順（2 回目以降）	15
3 生田仮想デスクトップ PC の終了方法	17
4. 生田仮想デスクトップ PC 利用上の注意	18
4.1. ファイルの保存方法	18
4.1.1. 「マイドキュメント」フォルダ	18
4.1.2. USB メモリ（Horizon Client アクセスのみ）	19
4.1.3. 「ドライブ共有」機能（Horizon Client アクセスのみ）	23
4.2. CD/DVD ドライブの利用について	26
5. 参考資料	26

1. はじめに

「生田仮想デスクトップ PC」とは、学内サーバーシステム上に構築した仮想的な PC のことです。生田仮想デスクトップ PC を用いると、生田キャンパスの情報処理教室や教育用情報処理室の PC(Windows および Linux)にインストールされているアプリケーションのほとんど¹を、研究室／実験室の PC または自宅等の PC、スマートフォン、タブレット端末からネットワークを経由して利用することができます。

生田仮想デスクトップ PC には、「Web ブラウザ」（以下「HTML アクセス」と記します）あるいは専用の「Omnissa Horizon Client」（以下「Horizon Client」と記します）を PC にインストールして接続します。「Horizon Client」は、Window 版、Mac 版、Linux 版、iOS 版、Android 版等が用意されており、Omnissa 社の Web サイトから無料でダウンロードできます。



¹ ライセンスの関係から、情報処理教室や教育用情報処理室 PC で利用できるソフトウェアの一部については、生田仮想デスクトップ PC 上では利用できません。生田仮想デスクトップ PC から利用できるソフトウェアの一覧は、生田情報メディアサービスホームページ (<https://www.meiji.ac.jp/isys>)の「ソフトウェア」ページをご覧ください。

2. 名称変更について

2024年秋頃、生田仮想デスクトップのシステムが名称変更されました。



変更前 : VMware Horizon Client



変更後 : Omnissa Horizon Client

3. 生田仮想デスクトップ PC の接続方法

生田仮想デスクトップ PC に接続する方法は、次の 2 通りです。

1. HTML アクセス

Edge や Safari などのブラウザを uses。PC に特別なソフトウェアをインストールする必要が無いので、管理者権限をもっていない PC からの利用に適しています。

対応ブラウザ：

Google Chrome 118,119,120
Firefox 119,120,121

Safari 15,16,17
Microsoft Edge 118,119,120

2. Horizon Client アクセス

「Horizon Client」という専用のソフトウェアを用いて接続します。このソフトウェアは無料で入手できますが、インストールするためには PC の管理者権限が必要です。Windows、Mac OS 版以外に、iOS 版、Android 版、Linux 版など多種多様な表示デバイスに対応しています。

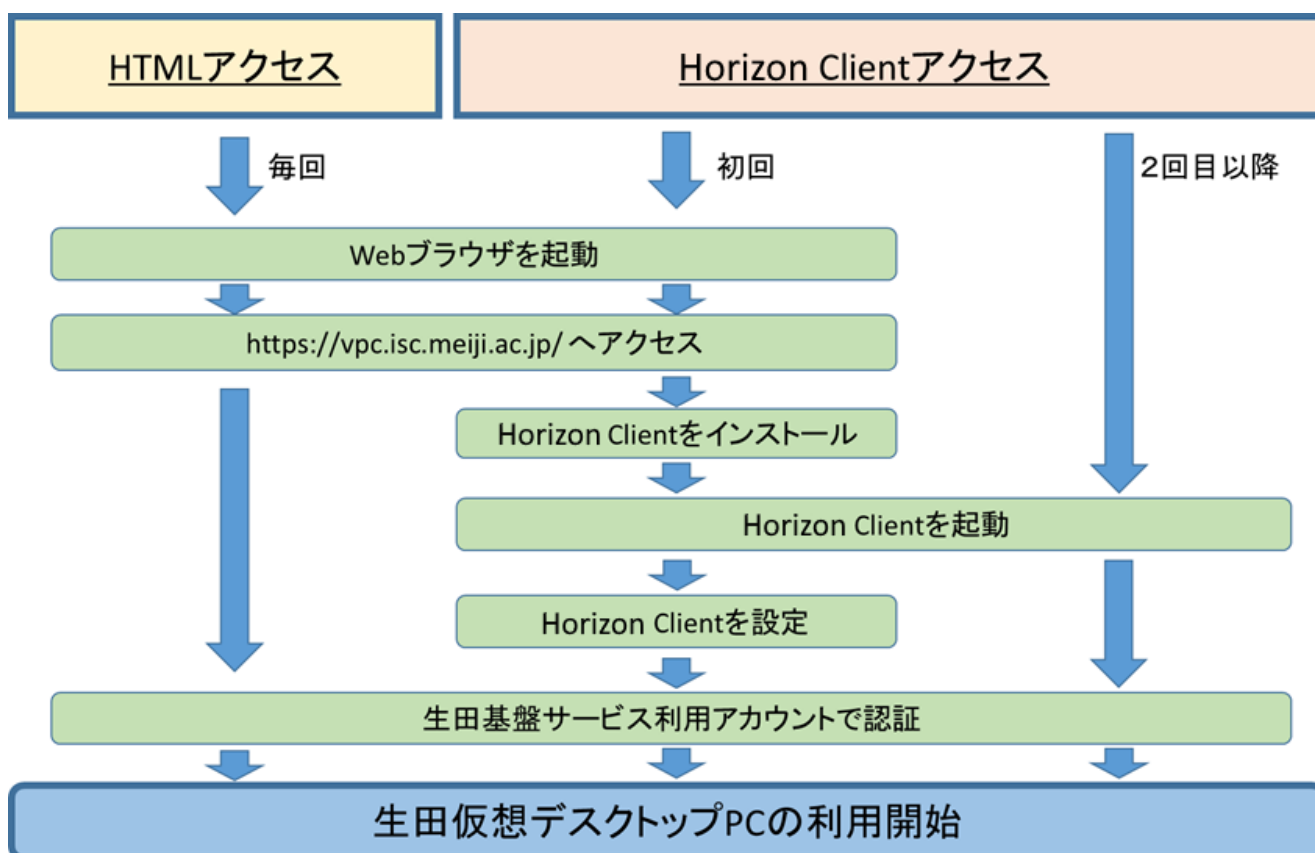
対応 OS：

Windows
iOS

Mac OS X
Android

Linux
ChromeOS

《生田仮想デスクトップ PC 利用までの流れ》



以下、それぞれの方法について解説します。

2.1 HTML アクセス

(1) ブラウザを起動し、以下の URL を指定する。



<https://vpc.isc.meiji.ac.jp/>

(2) HTML アクセスを選択する。

画面右側の「VMware Horizon HTML Access」を選択すると、そのままブラウザを用いて仮想デスクトップ PC に接続できます。

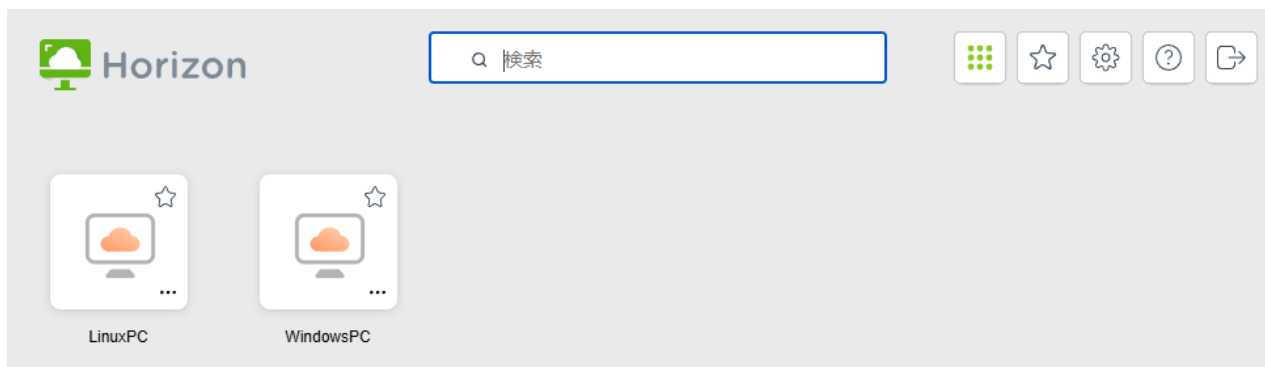


(3) 基盤サービス利用アカウント² を用いて、仮想デスクトップ PC に接続する。



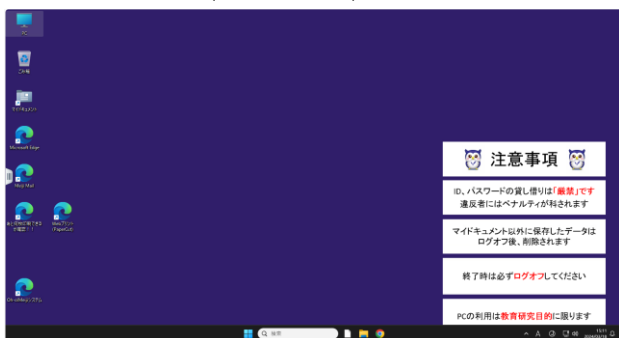
² 生田キャンパスの情報処理教室 PC やオープン PC で使用しているものと同じユーザー名、パスワードです。MeijiMail をご利用の方はメールアドレスの@の手前部分と同一です。Meiji ID では利用できません。

(4) WindowsPC または LinuxPC を選択する。

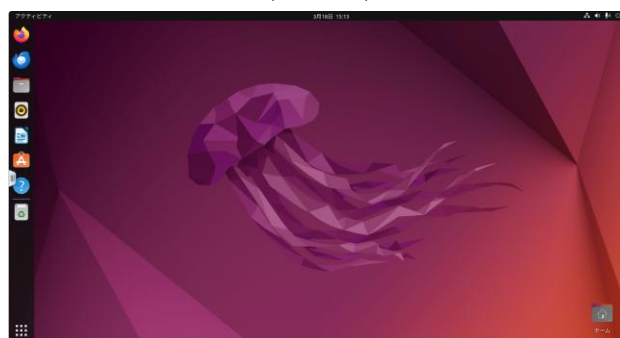


(5) ブラウザに、仮想デスクトップ PC の画面が表示される。

(Windows)

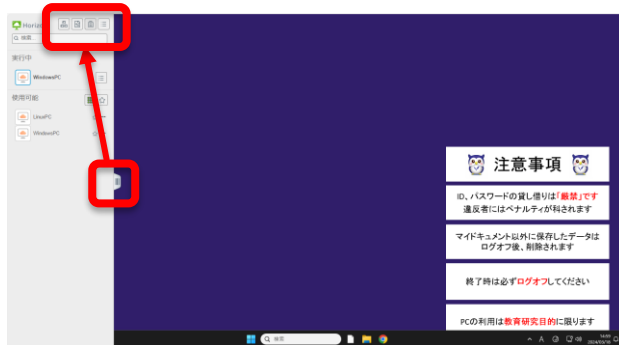


(Linux)

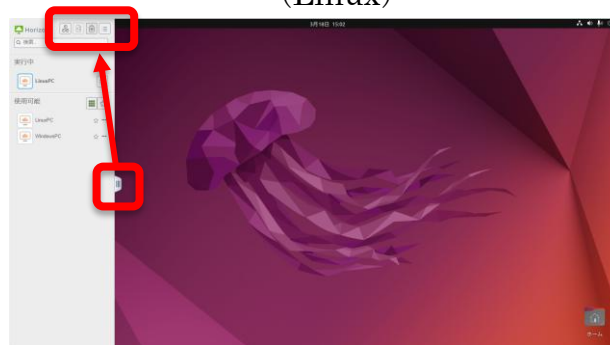


(6) “Ctrl+Alt+Del の送信”などは、画面左側のボタンを押してメニューから選択する。

(Windows)



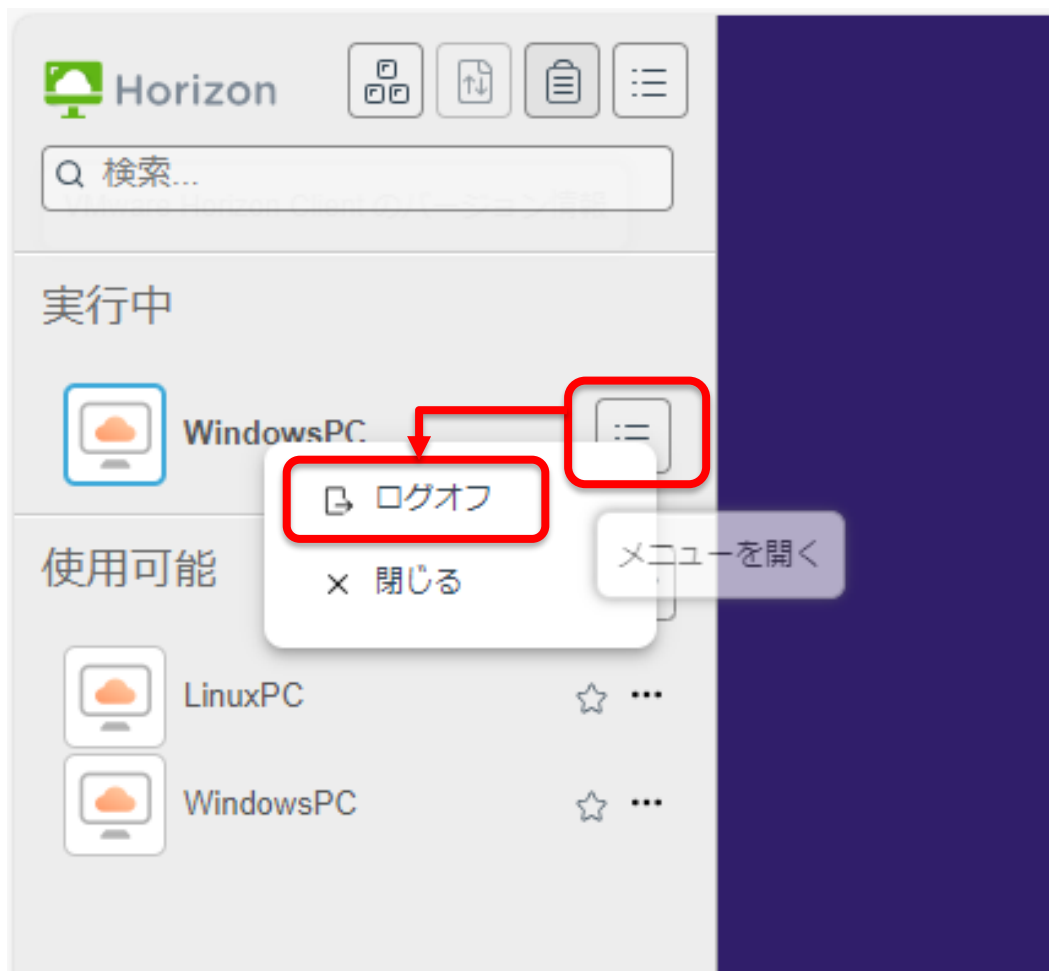
(Linux)



(7) HTML アクセスの終了方法

HTML アクセスで起動している仮想デスクトップを終了するには、画面左端のタブを開き、「実行中」に表示されている仮想 PC のメニューから「ログオフ」を選択してください。

(Windows、Linux ともに操作は同じです。)



2.2 Horizon Client アクセス

Horizon Client アクセスを初めて利用するときは、Horizon Client ソフトウェアを PC やスマートフォン、タブレット端末にインストールする必要があります。

2.2.1 Horizon Client を初めて利用する際の手順

(1) ブラウザを起動し、以下の URL を指定する。



<https://vpc.isc.meiji.ac.jp/>

(2) VMware Horizon Client のインストールを選択する。

画面左側の「VMware Horizon Client のインストール」を選択すると、Omnissa 社のダウンロードサイトに接続されます。



(3) 表示された Products の中から、「Omnissa Horizon Clients」を探し、「View Download Components」を選択する。

Products	
Omnissa Unified Access Gateway	View Download Components Drivers & Tools
Omnissa ThinApp	View Download Components Drivers & Tools
Omnissa Dynamic Environment Manager Omnissa Workspace ONE	View Download Components Drivers & Tools
Omnissa Workspace ONE Tunnel	View Download Components Drivers & Tools
Omnissa Horizon Clients	View Download Components Drivers & Tools
Omnissa Access	View Download Components Drivers & Tools

(4) Omnissa Horizon Client for windows の「Go to Downloads」をクリックする。

Product	Release Date	
▼ Omnissa Horizon Client for Windows		
Omnissa Horizon Client for Windows	2024-12-23	GO TO DOWNLOADS

(5) 「DOWNLOAD NOW」をクリックする。

File Information

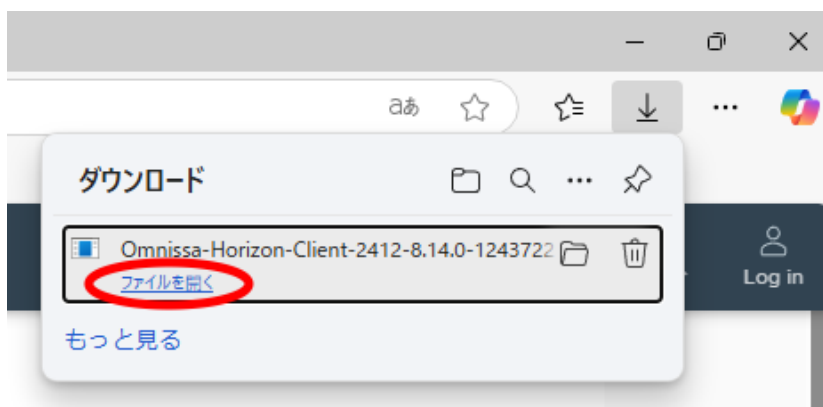
Omnissa Horizon Windows Client

File size: 292.97 MB
File type: exe

[Read More](#)

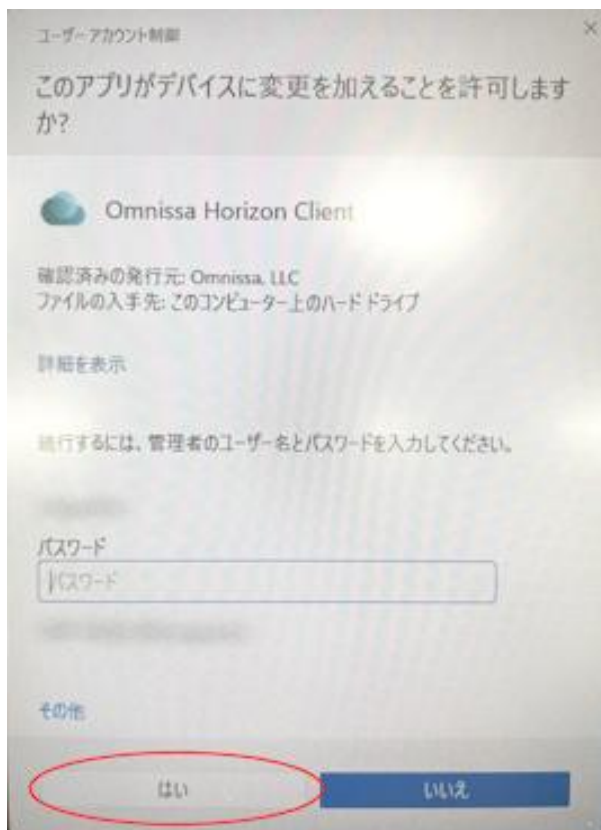
[DOWNLOAD NOW](#)

(6) ダウンロードが開始するので、完了したら「ファイルを開く」をクリックする。



(7) ユーザーアカウント制御が表示された場合、パスワードを入力した後に「はい」を選択する。

※表示されなければ、そのまま次の手順に進む。



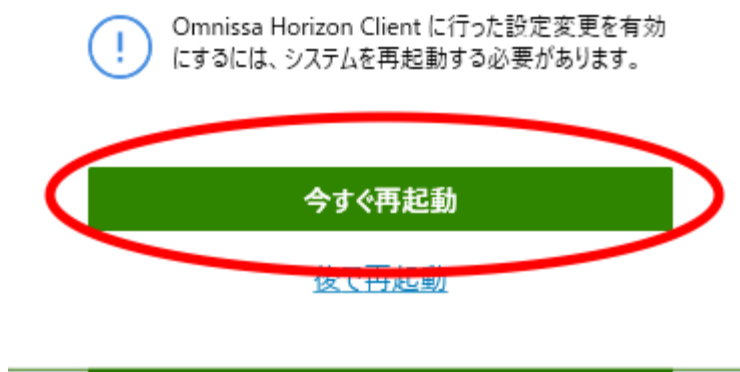
(8) ダウンロードが完了したら、インストールを行う。



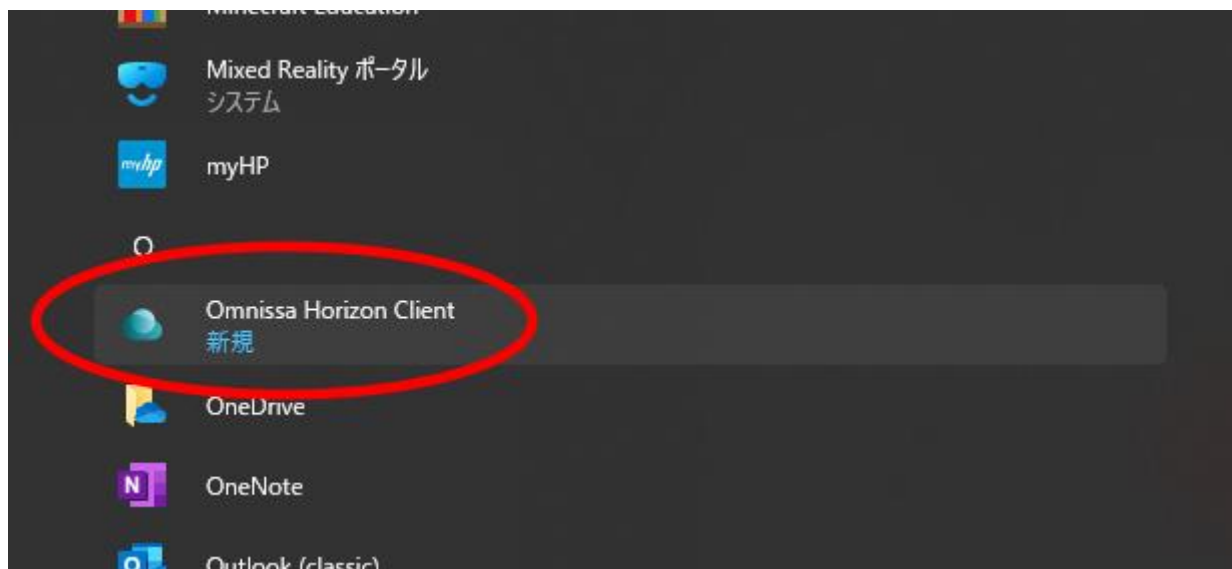
(9) インストールが完了したら終了を選択する。



(10) PC の再起動を要求されるため、「今すぐ再起動」を選択し、PC を再起動する。



(11) スタートメニューから Omnissa Horizon Client を起動する。



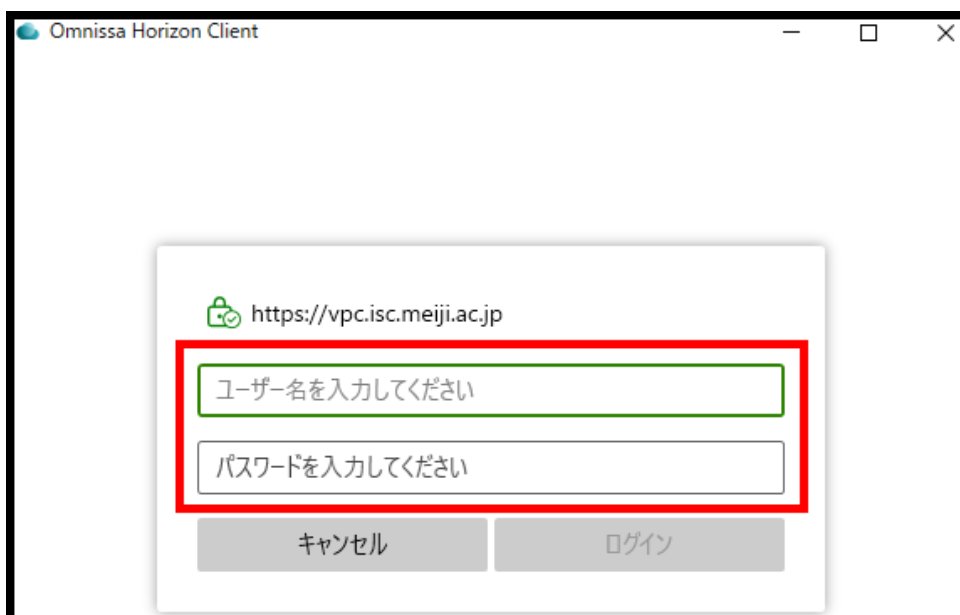
(12) サーバーの追加をダブルクリックする。



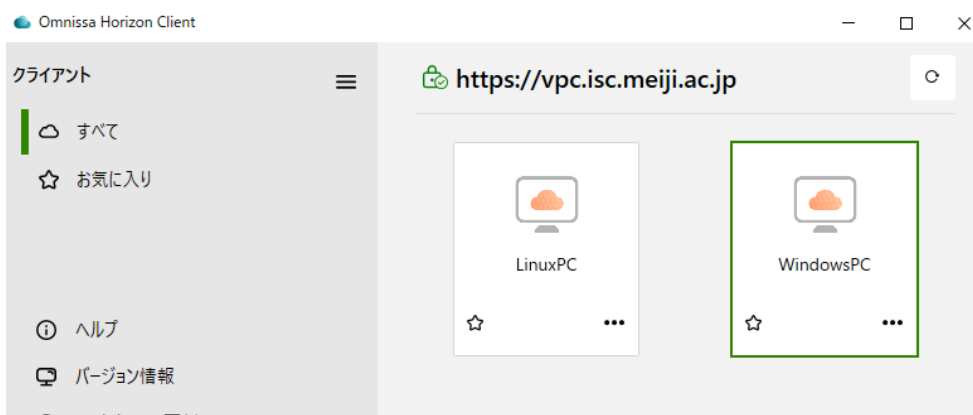
(13) Connection Server の名前に「vpc.isc.meiji.ac.jp」を入力して接続を選択する。



- (14) ログイン画面に基盤サービス利用アカウントを入力し、ログインをクリックする。

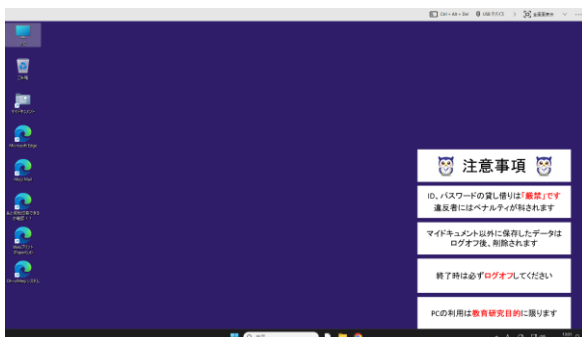


- (15) 「LinuxPC」または「WindowsPC」をダブルクリックする。

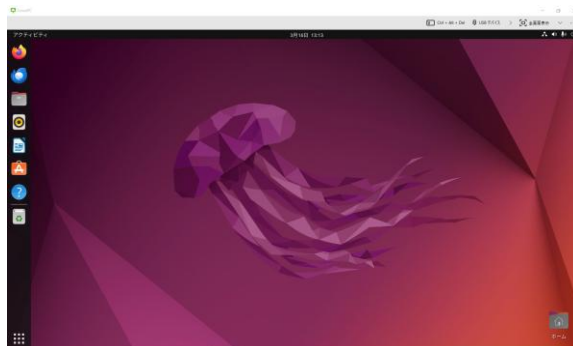


- (16) 選択した OS が起動します。

(Windows)



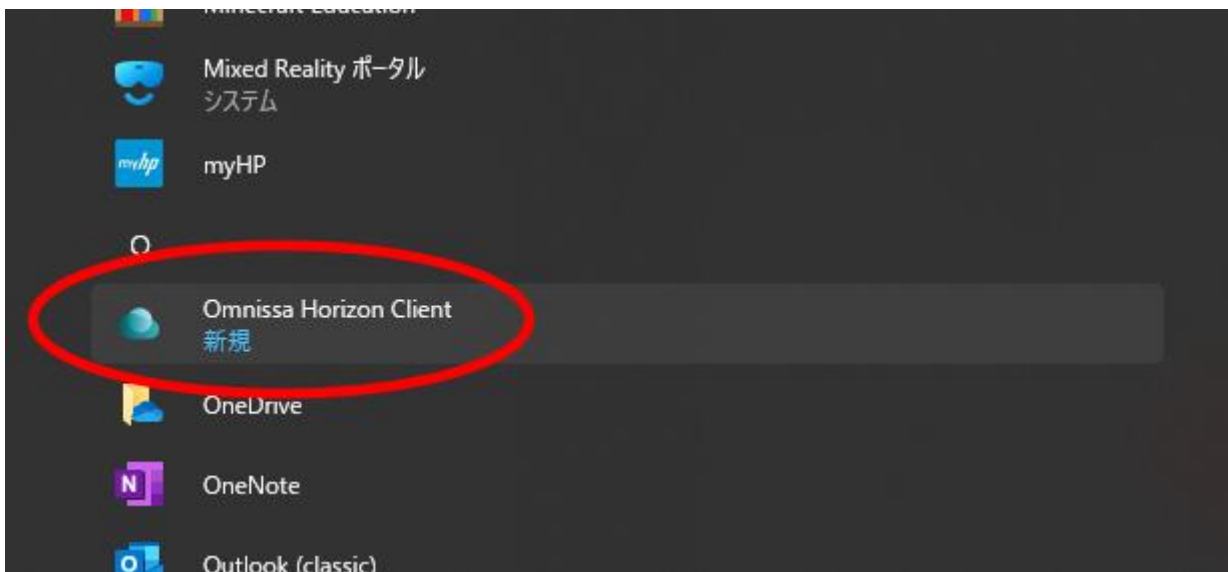
(Linux)



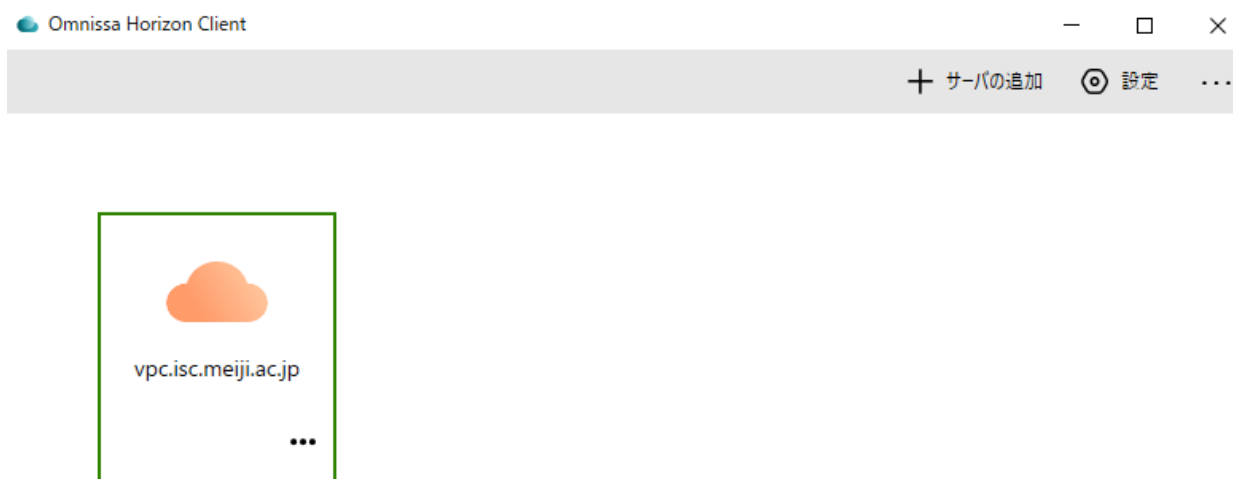
次回 Horizon Client を利用する際は、上記 (1) ~ (11) の手続きは不要です。

2.2.2 Horizon Client を利用する際の手順（2回目以降）

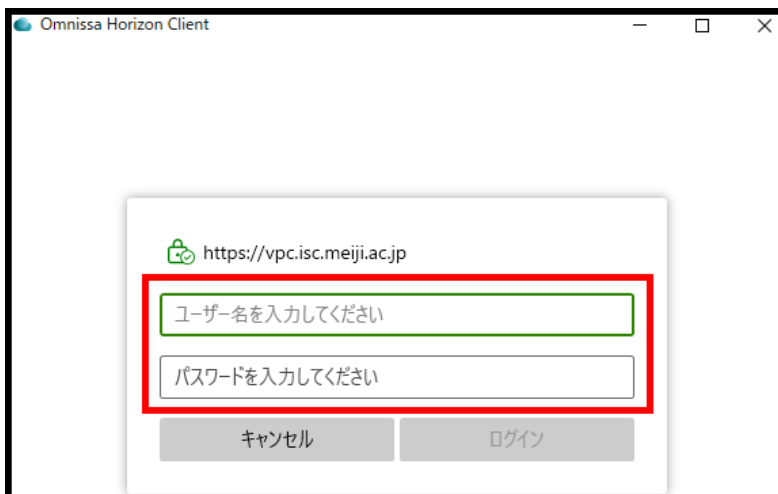
(1) スタートメニューのショートカットから Omnissa Horizon Client を起動する。



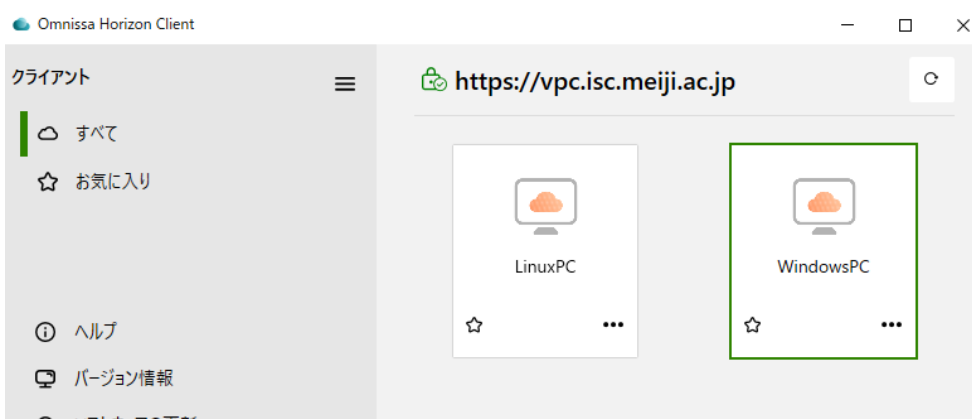
(2) 「vpc.isc.meiji.ac.jp」 をダブルクリックする。



(3) ログイン画面に基盤サービス利用アカウントを入力し、ログインをクリックする。

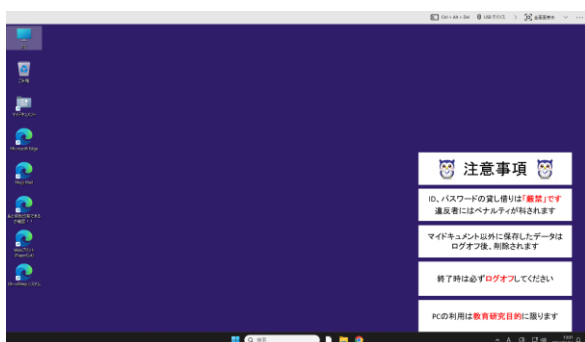


(4) 「LinuxPC」または「WindowsPC」をダブルクリックする。

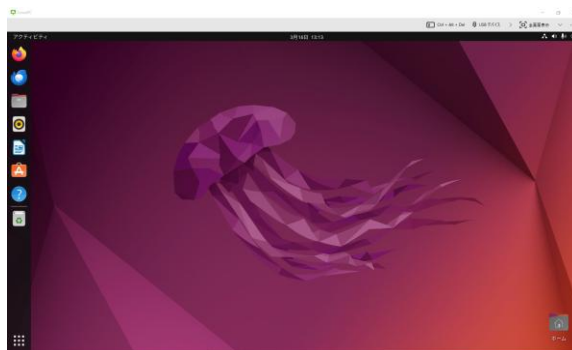


(5) 仮想デスクトップ PC への接続が完了する。

(Windows)



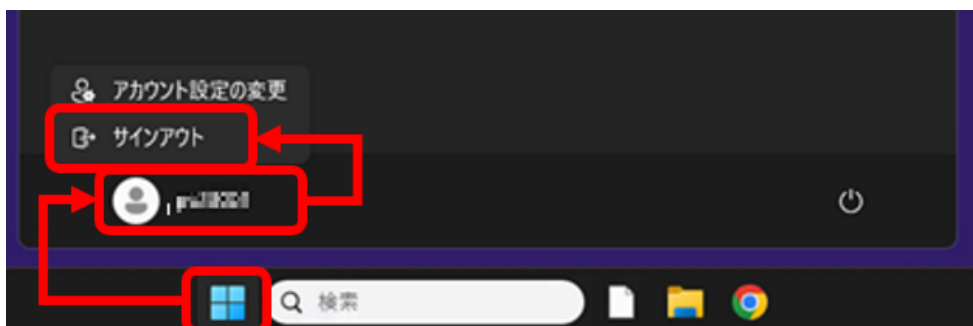
(Linux)



3 生田仮想デスクトップPCの終了方法

1. Windows の場合

Windows の「スタート」メニューから「サインアウト」を選択してください。

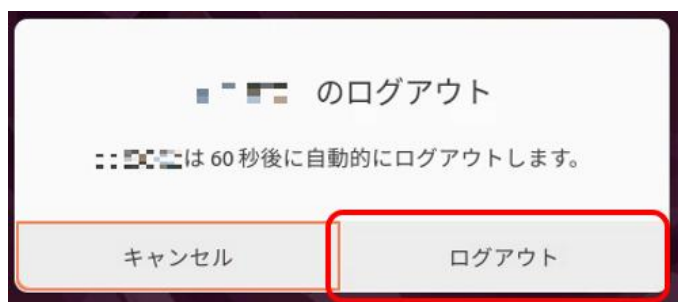


2. Linux の場合

画面右上の「電源ボタン」からアカウントを選択し「ログアウト」を選択してください。



その後表示される画面で「ログアウト」を選択してください。



4. 生田仮想デスクトップ PC 利用上の注意

4.1. ファイルの保存方法

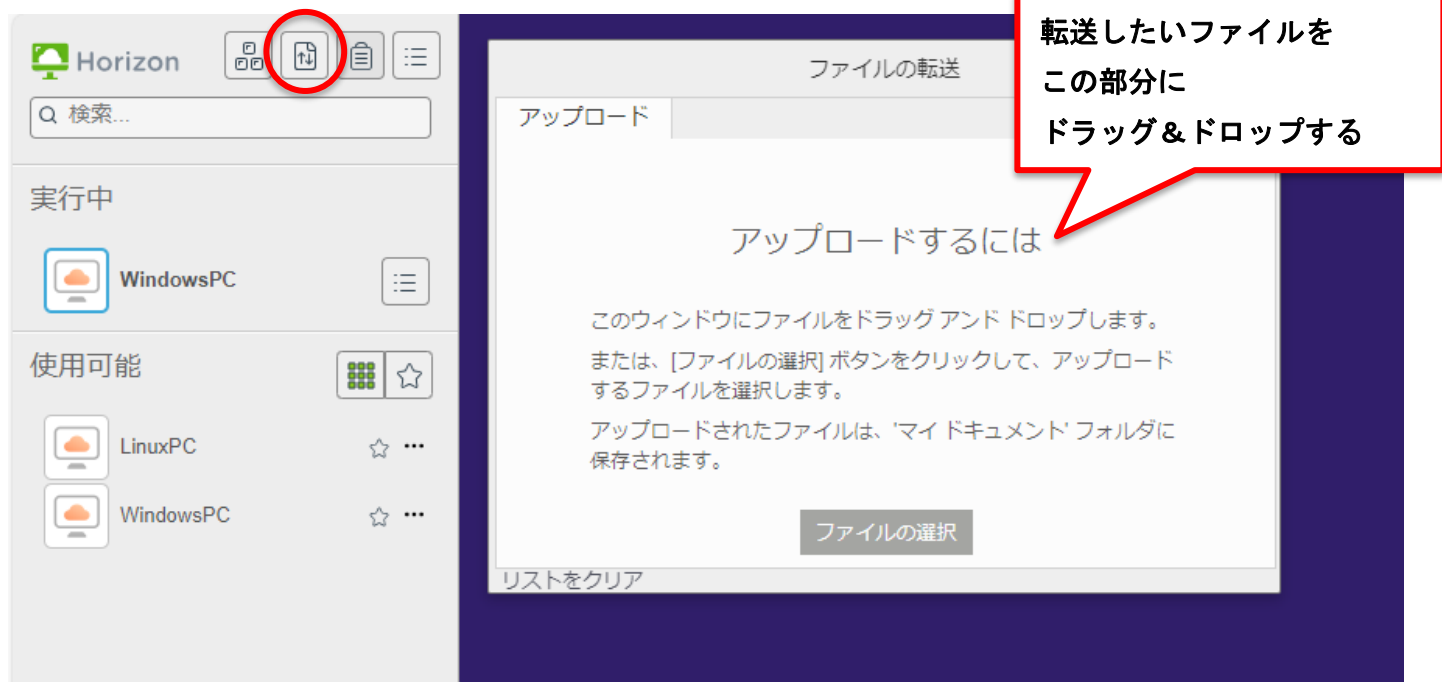
生田仮想デスクトップ PC のデスクトップ上に作成したファイルは、リモートデスクトップ接続を切断後、再接続を行わずに一定時間が経過すると自動的に消去されます。

ファイルを保存したい場合は、「マイドキュメント」フォルダ、USB メモリまたは仮想デスクトップの「ドライブ共有」機能をご利用ください³。

4.1.1. 「マイドキュメント」フォルダ

生田仮想デスクトップ PC の「マイドキュメント」フォルダは、情報処理教室 PC 及び教育用情報処理室 PC の「マイドキュメント」フォルダと共有しています。「マイドキュメント」フォルダにファイルを保存すると、生田仮想デスクトップ PC 上で作成したファイルを情報処理教室 PC 等から開くことができます。またその逆に情報処理教室 PC 等で作成したファイルを生田仮想デスクトップ PC から開くこともできます。

また、HTML アクセスで Windows を利用している場合のみ、画面左端のタブメニューから「ファイル転送」機能を使用することができます。



ファイル転送ウィンドウにローカル PC のファイルをドラッグ&ドロップ、またはファイルの選択から対象のファイルを選択することで、「マイドキュメント」フォルダ内にファイルがアップロードされます。

³ 仮想デスクトップ PC からの USB メモリの利用は、「Horizon Client」で接続した時のみ可能です。

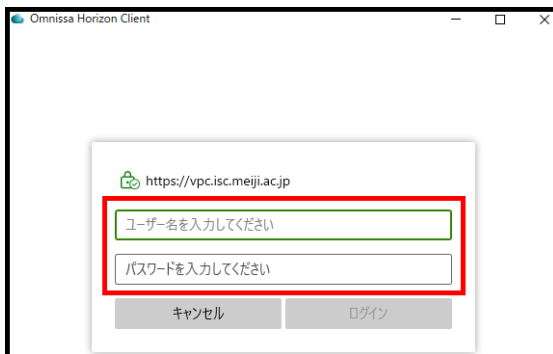
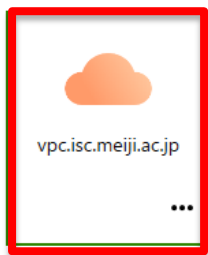
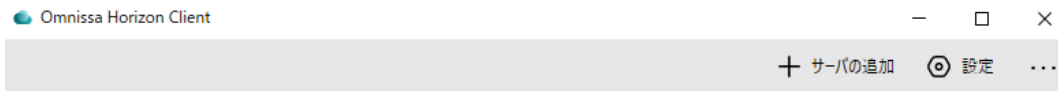
4.1.2. USB メモリ (Horizon Client アクセスのみ)

生田仮想デスクトップ PC から自分の USB メモリを利用する方法です。

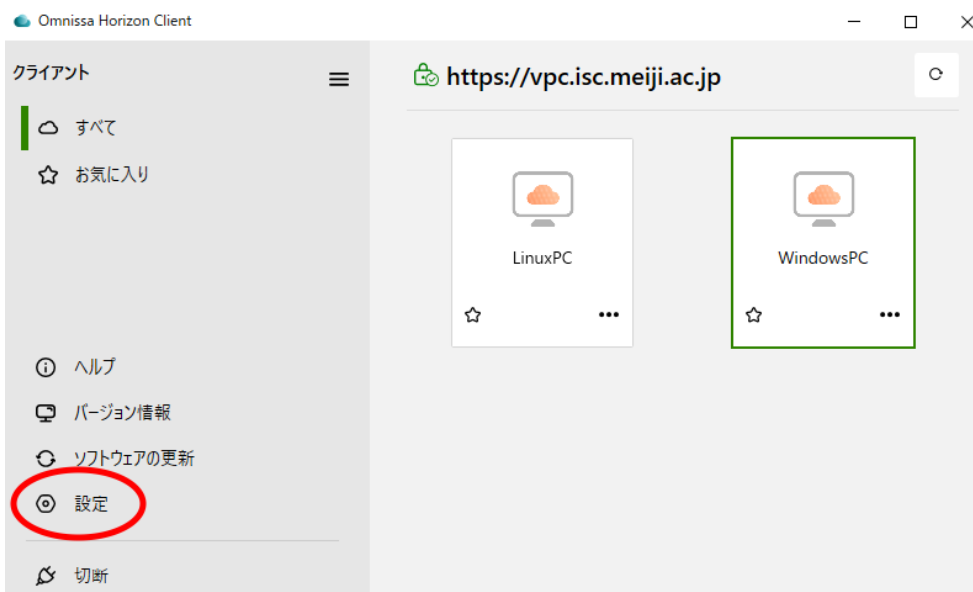
※仮想デスクトップでの USB メモリの使用は Horizon Client でのみ可能です。

まず USB メモリを挿入する前に下記の作業を行う。

① Horizon Client を起動し、ログイン



② 「設定」を選択

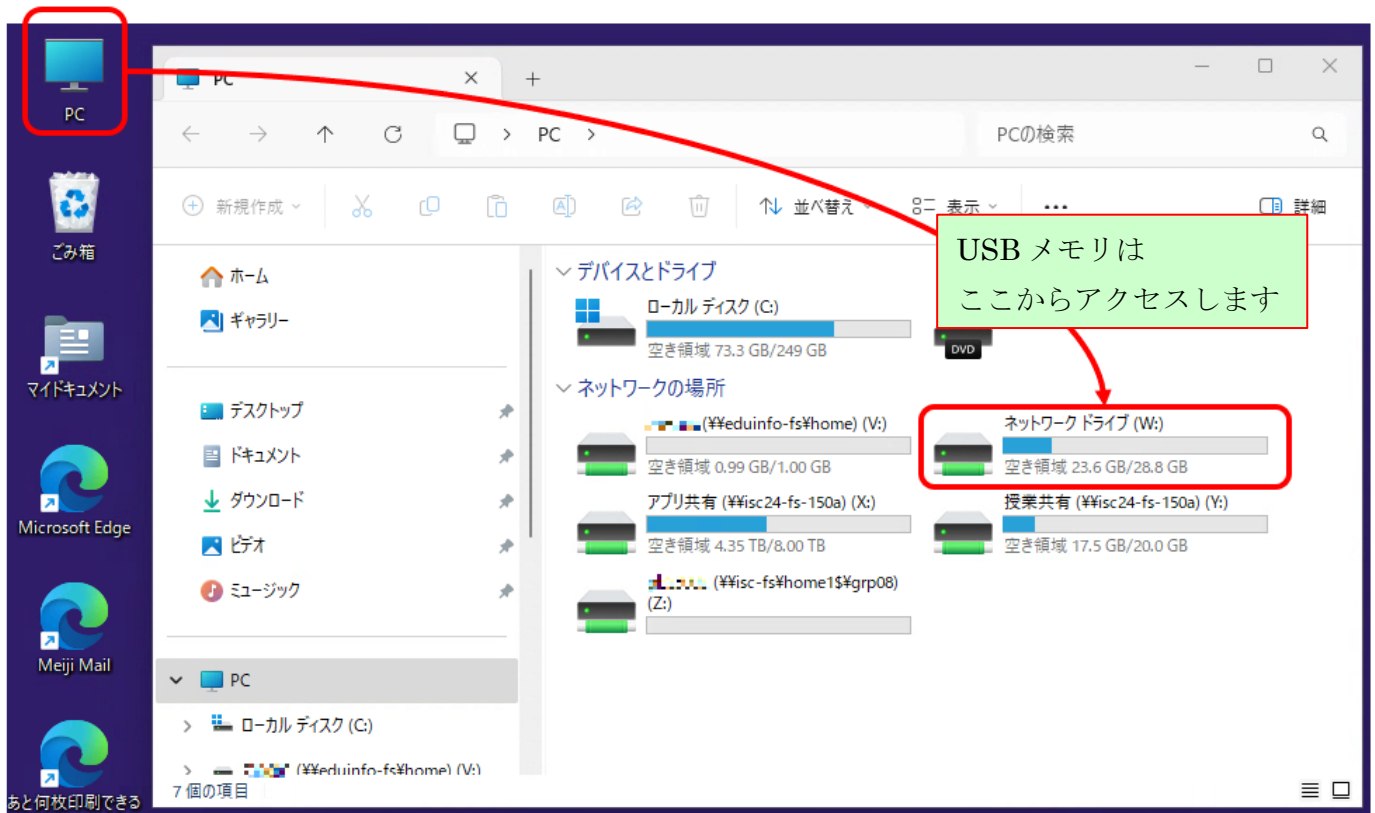


- ③ 「ドライブとフォルダの共有」 からリムーバブル ストレージの自動アクセスの許可を「オン」にする



Windows の場合

- ① 自分が操作している PC に USB メモリを挿入します。
- ② 生田仮想デスクトップ PC から「PC」アイコンを選択すると、生田仮想デスクトップ PC から利用できるデバイスが表示されます。
※接続した USB メモリは「ネットワークドライブ」として認識されます。

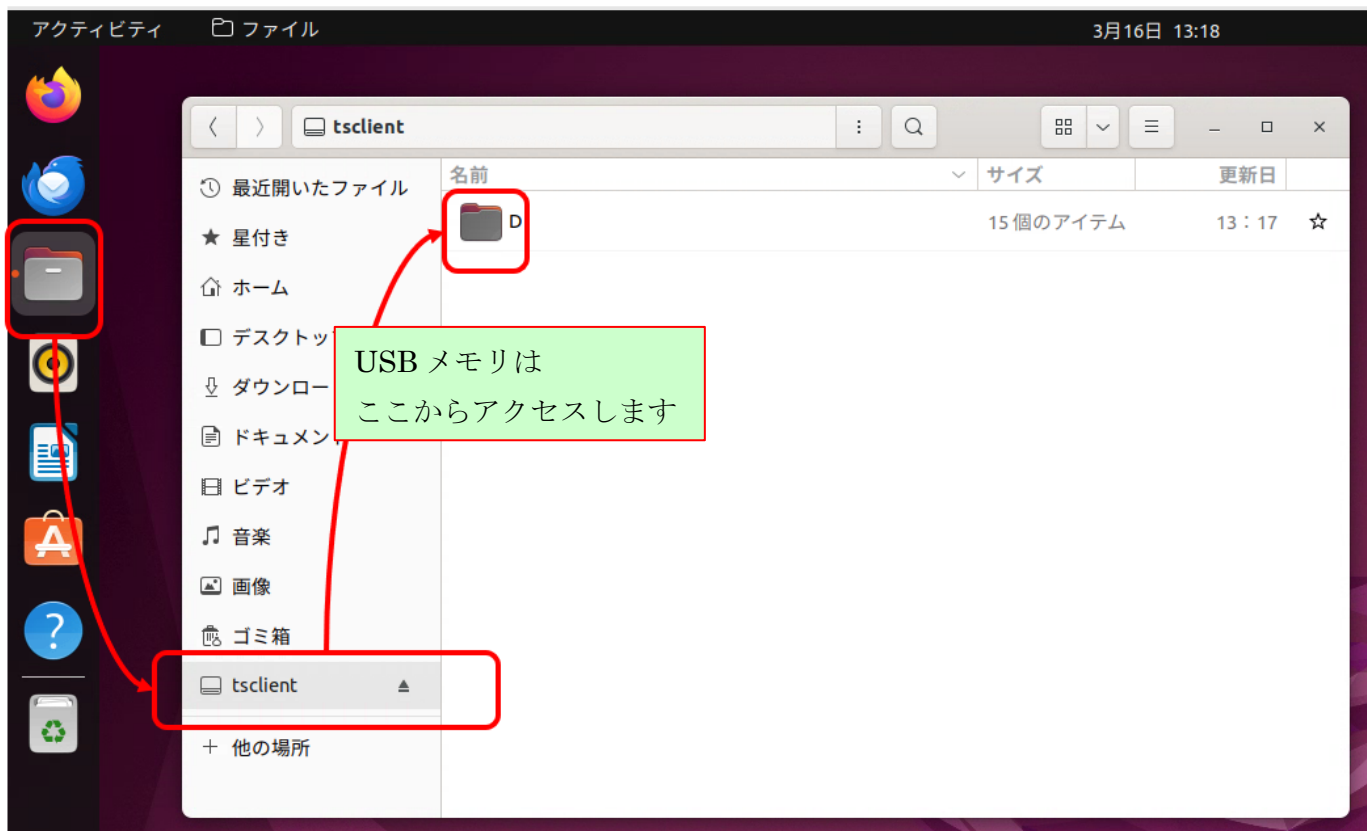


- ③ 必要なファイルを保存してください。

Linux の場合

- ① 自分が操作している PC に USB メモリを挿入します。
- ② 生田仮想デスクトップ PC から「ファイル」アイコンをクリックし、「tsclient」を選択すると、生田仮想デスクトップ PC から利用できるデバイスが表示されます。

※接続した USB メモリは「D」や「E」などで表示されます。



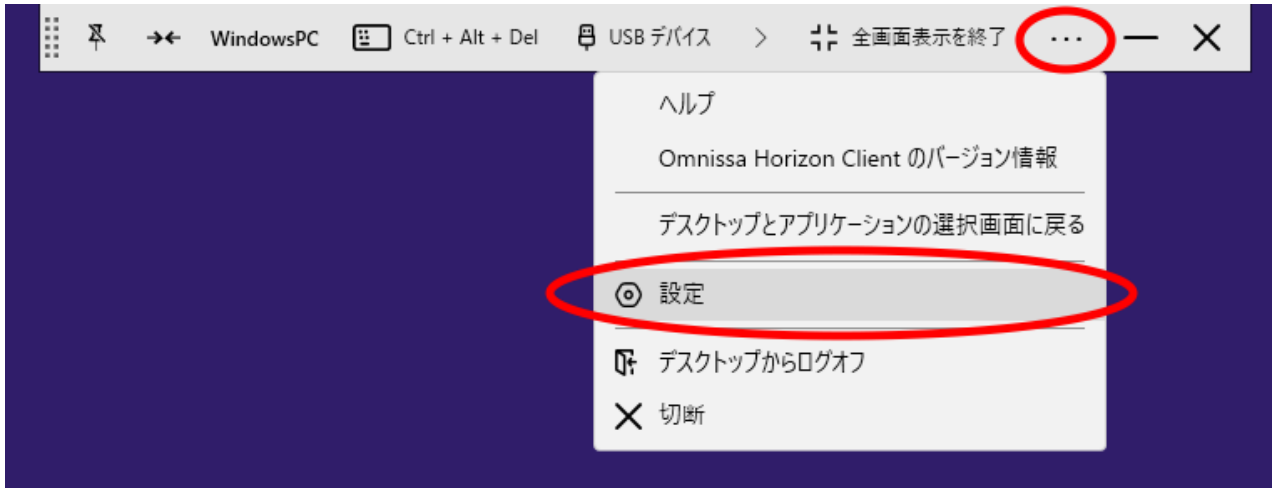
- ③ 必要なファイルを保存してください。

4.1.3. 「ドライブ共有」機能（Horizon Client アクセスのみ）

生田仮想デスクトップ PC 上に自分が操作している PC の任意のフォルダを共有（いわゆるマウント）する事で、生田仮想デスクトップ PC 上でもそのフォルダを開けるようになります。そのフォルダにファイルを保存すると、自分の PC と同期して保存されるようになります。

- ① 仮想デスクトップにログイン後、画面上部のバー「・・・」→「設定」を押します

※Windows、Linux 共通



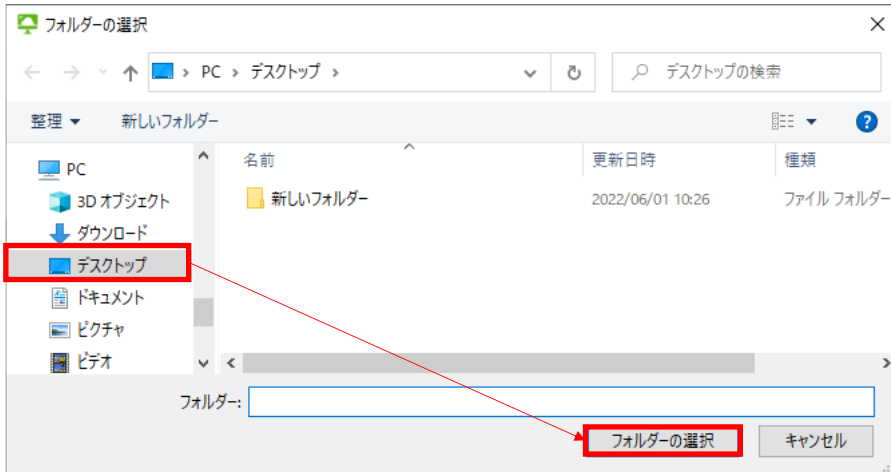
- ② 「ドライブとフォルダの共有」→「追加」を押します

※Windows、Linux 共通



③ 自分の PC の共有したい場所を選択します。例：デスクトップ

※Windows、Linux 共通



④ 共有したい場所（例：デスクトップ）が追加された事を確認します

※Windows、Linux 共通



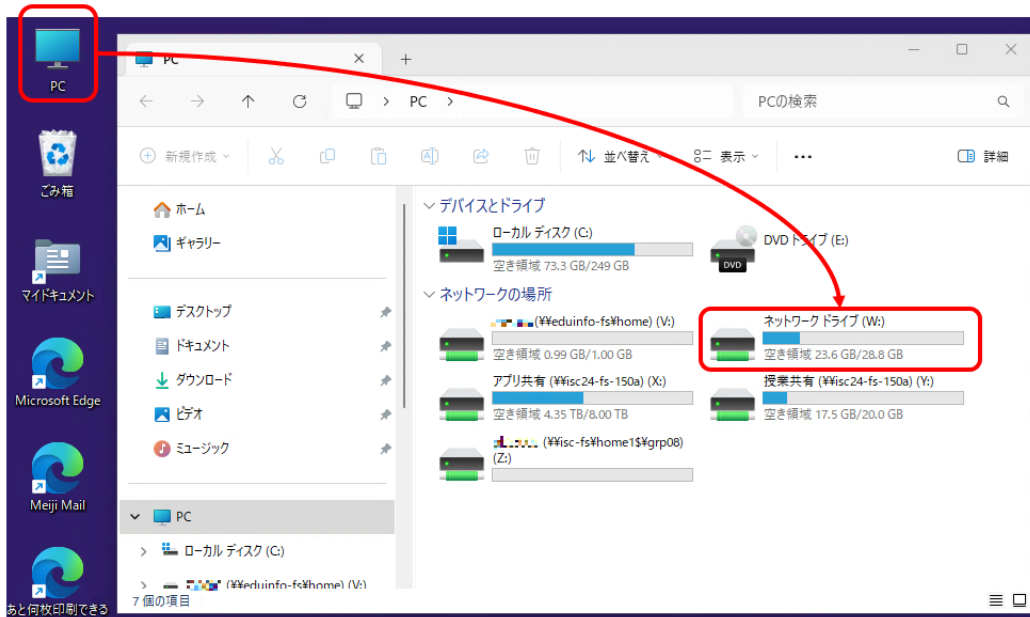
設定は以上です。

各 OS での確認方法は次の通りです。

【確認方法】

Windows の場合

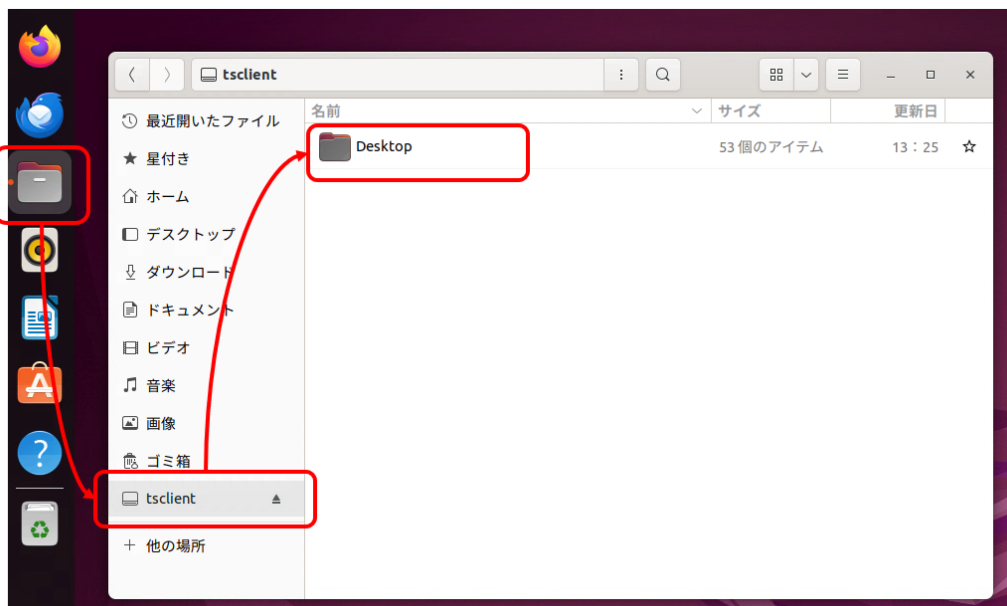
生田仮想デスクトップ PC から「PC」アイコンを選択すると、
生田仮想デスクトップ PC から利用できるデバイスが表示されます。
※マウントしたフォルダは「ネットワークドライブ」と表示されます。



Linux の場合

生田仮想デスクトップ PC から「ファイル」アイコンをクリックし、「tsclient」を選択すると、
PC から利用できるデバイスが表示されます。
※マウントしたフォルダ名が表示され、アクセスができます。

(下の画像例は「デスクトップ」フォルダをマウントした場合となります)



4.2. CD/DVD ドライブの利用について

生田仮想デスクトップ PC から、自分が操作している PC の CD/DVD ドライブを利用することは可能です。但し、以下の制約があります。

- (1) CD/DVD ドライブは、外付けドライブとして PC に USB 接続している必要があります。現在のところ、PC 本体に内蔵されている CD/DVD ドライブは、生田仮想デスクトップ PC からは利用できません。
- (2) コピープロテクトがかけられている DVD ビデオは再生できません。

5. 参考資料

- 「生田仮想デスクトップ PC」
 - <http://www.meiji.ac.jp/isys/vdesktop/>